

校友会代表挨拶

東洋大学校友会 愛知県支部長

徳永 修一

平成9年 経済学科卒

東洋大学甫水会愛知県支部会員の皆様、校友会愛知県支部長の徳永です。

日に日に暑さが増していますが、いかがお過ごしでしょうか。この度は新型コロナウイルス感染拡大防止により、やむなく総会の開催が見送られました。本来ならば、会員様が一堂に会してご子息、ご息女らの学生生活に関する情報を交換し、親睦を深めていく場であるかと存じます。その機会が失われたことを残念に思う方も多いのではないのでしょうか。私も、甫水会様の活動と校友会活動の情報交換の場、そして、甫水会会員様との親睦を深められる絶好の機会が失われたことを大変残念に思います。

ところで、新年度を迎えてから、はや3カ月が経ちましたが、ご子息、ご息女らの学生生活等はいかがでしょう。昨今の社会情勢の下、苦勞なされている方もいるのではないのでしょうか。現在、東洋大学全キャンパスが入構禁止となっているところ、4月下旬からはオンラインによる講義が展開され、講義に関する環境は大分整ってきているようです。しかしながら、ゼミやサークル活動等を通じた実際の学生同士の交流が途絶え、思い描いていた学生生活とのギャップに戸惑っている方、また、就職を控えたご子息、ご息女らの中には就職活動が思うようにならず悩んでいる方もいらっしゃるかと思います。

ここで皆様へのお願いですが、ご子息、ご息女らの戸惑い、悩みをしっかりと受け止めて心のケアをしていただけませんか。また、こういう状況だからこそ、大学の講義以外の教養を身につける（例えば、名著といわれる本を読む、史蹟を訪ねる、資格取得の勉強をする等）、あるいは、ボランティア活動へ積極的に参加する等、ご子息、ご息女ら自身の能力向上に、より多くの時間が充てられることもアドバイスして、少しでも安心して実りある学生生活を送ることができるようサポートしていただけませんか。

最後になりますが、この難局を乗り越え、無事卒業した暁には、是非、校友会愛知県支部に入会をお願いします。私ども校友会員が温かくお迎えします。今年度はイベントの中止等で校親睦を図る機会は、あまりないかもしれませんが、それでも新型コロナウイルスの流行が終息し、再会できる日が来ると信じております。総会後の親睦会をはじめ、全日本大学駅伝の応援、犬山ハーフマラソンの応援への参加など会員同士の交流を図る機会を設けております。校友会の活動の様子につきましては、ホームページの各支部ブログコーナーに掲載していますので、お時間あるときには是非ご覧ください。詳しくは「東洋大学校友会 愛知県支部」で検索願います。

甫水会愛知県支部会員の皆様方との交流が再開されることを心待ちにするとともに、会員の皆様方、そしてご子息、ご息女らのご健勝とご多幸をお祈りし、挨拶とさせていただきます。